

三溪園の保存（現状）と今後の展望について

講師：公益財団法人三溪園保勝会事業課 羽田雄一郎様

12月の研究会では、三溪園で庭園の整備に携わっている羽田様をお招きして、三溪園の保存（現状）と今後の展望についてご講話いただきました。

三溪園は平成19年に国の名勝に指定され、その庭園は文化財として整備が進められてきました。例えば亭榭や観心橋は、古写真などを参考にして作庭当初に近い姿へと整備されています。

質疑応答では、茶人としての三溪園の庭についてや、発掘が行われた松風閣の跡地の今後について、そして原三溪の生家のある岐阜との関わりについて会員から質問があり、それぞれにたっぷりと解説を伺うことができました。



総選挙、2014活動ベスト5

放課後には歳忘れの望年会（忘年会）が開かれ、毎年恒例となった年間活動ベスト5の選挙が行われました。研究会ならではの特別な体験が印象深かった京都スタディ・ツアーが2候補擁立となったことが奏功（？）し、1位を獲得したのは10月のシンポジウム「富岡製糸場と横浜の原三溪」。世界遺産登録の陰に三溪さんあり、と横浜から発信できたことは胸を張れる成果でした。

2014年活動ベスト5		点數	順位
A	出張例会 龍馬賞と講演		
B	例会決定 中上 特別講演 原新介		
C	三溪園715 (任意ベスト)	214	
D	京都ツアー① 宝法堂 藤野亭 光悦	233	
E	京都ツアー② 天龍寺 臨濟寺 東洋	292	
F	シンポジウム富岡製糸場 (共同主催) 原三溪		281
G	五周年記念誌		175
H	五周年記念の集い		175
I	会員90名 番外企画 坂本利別展		